



…『キラキラ』の由来…
NPO・ボランティアなどの活動
が活発になり、多くの市民の顔がキ
ラキラ輝くようにという願いを込
めました。

なくそう迷惑行為！モラル・マナーアップ北九州

NO:114 平成23年10月15日



「ふるさと」を紡ぎ、織り成す

わが子にどれほど「ふるさとの自然」の良さを伝えられたか。2人の息子が北九州市を離れて生活するようになると、一層心残りです。

親に、できるだけ車を置いて、その足で北九州の野山を子どもと歩いてほしい。アウトドアのクラブをはじめた当時の思いです。その思いは今も変わりません。それは、同時に子どもの脳裏に「ふるさと」の姿を焼き付けてほしい、という思いでもあります。

「お父さんのためのアウトドア講座」を勤め先で企画し、4年間続けました。その後、自主クラブとして立ち上げ4年になります。

門司の矢筈山、風師山、小倉の砲台山～妙見山～小文字山のコース、皿倉山～大蔵、帆柱山～市ノ瀬になど、よく歩きました。小学生とその両親が対象ですが、時には4歳の弟も参加しました。現在登録家族は10組、スタッフ4名です。スタッフは、毎月のコースを考えることも楽しみにしています。

この活動を続けて分かってきたことは、大人に体力がなく、自分がきついことから子どもはもっときついに違いないと思うことです。ところが、親に自信がつくと話が違ってきます。子どもに自分の荷物は自分で持たせ、少々きついコースにすすんで参加するというより、むしろ希望するのです。挑戦することに快感し、目的地にたどり着くことに達成感を感じ出すのでしょうか。

9月に板櫃川の基点から下ったとき、5年生の女子が今日は大きな傘とシートを選んできたというのです。どうしてと聞くと「この前、井手浦の棚田を見に行ったとき、雨の中でお弁当を食べたでしょ、もう少し大きい傘があったほうが良かったと思ったから」というのです。この日は今にも雨が降りそうだったからでしょう。ちなみに井手浦に行った時は、朝から小雨でした。私たちの活動は雨で中止ということはこれまでありません。行き先を変更することはありますが…それは、雨の中でも行動できる逞しい子どもになってほしいからです。

雪の日に矢筈山のキャンプ場に登った時、子どもたちは、バケツに張った氷がよほど珍しいのか、取り合いをし、軒先のつららを大事そうにビニールの中に入れ持ち帰ろうとするのです。水道が凍って使えないのを幸いに、井戸から水を汲む順番の争奪戦が始まります。かつての防空壕の中でだるまストーブを囲む時も目がきらきらしていました。

北九州市には多くの自然があり、山に登ると高齢者の姿はよく見かけますが、子どもづれとはあまりすれ違いません。子どもたちがふるさとを離れても、幼いときに経験した自然体験は、大地に包まれる心地よさと信じます。まるで、祖父母のぬくもりに似て。

子どもたちの心に「ふるさとの自然を体験」を残していきたい。

ここ数年、下見に歩いていて、遊歩道やハイキングコースになっているのに、荒れている山道も多いように感じます。猪倉から河内堰堤に続く道は、かつては遠足コースだったそうですが、途中の道には大木が倒れ、竹が横たわっているため、歩かれないそうです。

親子で、街を離れ、山頂からわが町北九州を眺めてみると、なにかいつもと違う思いが湧いてくるかもしれません。

asobi 研究所代表 徳永康子

◆◆コンポスト入門講座◆◆

◆特定非営利活動法人 シニアネット北九州とは…



「シニアネット北九州」は、Senior Net KitaQshu を略して、SNQと称しています。SNQは平成12年に「もったいない総研」の専門部会として発足し、平成18年に法人格を取得して、特定非営利活動法人シニアネット北九州を設立しました。

SNQの活動の基本はボランティア精神を発揮する自己実現の場です。北九州の恵まれた自然（資源）とシニア世代を中心にした経験豊かな人材（財）が集い、健康で心豊かな生活を楽しみながら、「もったいない」をキーワードに市民活動を展開しています。

特定非営利活動法人シニアネット北九州
理事長 林 久雄氏

SNQのみなさん

◆活動

活動は環境、情報、交流への取り組みという「3本の樹」を柱にしています。

環境活動は平成15年に「EM菌による生ゴミの堆肥化」を開始し、平成17年にはダンボールコンポストの取組みを開始しました。「ダンボっち」の愛称で普及活動を進めています。

平成19年以来、環境ミュージアム及びエコライフプラザで「ダンボっち入門講座」、及びフォローアップ講座を継続して開催しています。

今回はその入門講座を開いていただきました。



□□□◆□「ダンボっち」って□◆□□□



孟宗竹を粉にした地産の竹パウダーを50%（1箱に10リットル）も使うコンポストです。毎日、生ゴミを投入し観察しているとペットを飼っているような気持ちになるので、たまごっちとダンボールを組み合わせた名前の「ダンボっち」としました。

生ゴミはダンボール箱の中に自然発生する微生物の働きで分解消化するので、家庭で手軽に生ゴミが処理できます。3カ月経っても箱の中身はほとんど増えず、CO₂削減とカーボンオフセットする低炭素社会に貢献する活動につながります。

コンポストの資材料供給は、市内の小規模作業所が基材配合から宅配まで担当し福祉とも連携する活動です。

- ーコンポスト用具ー
- コンポスト台
- 菜園用スコップ
- 棒状温度計
- 基材料
- 竹パウダー
- ピートモス
- モミ殻クン炭
- 蓋付きダンボール箱
- ダンボール底板



イベント・ボランティア情報

◆◆NPO法人会計基準セミナー

NPO法人会計基準を中心に改正NPO法や新寄付税制について講義を行います。

○日時：10月24日～11月28日
 毎週月曜日（全6回）18：30～20：30
 ○講師：白石京子税理士（九州北部税理士会）
 ○会場：北九州市市民活動サポートセンター
 ○定員：15人（先着順）
 ○受講料：無料（別途テキスト代1680円）
 ○申込先：北九州市市民活動サポートセンター
 TEL 093-562-5309
 FAX 093-562-5310
 e-mail support3@axel.ocn.ne.jp

↓ くわしくは ↓
<http://genki365.net/gnkk03/pub/sheet.php?id=31100>

◆◆北九州LD親の会「すばる」20周年記念講演会

発達障がいのある人のライフステージを通じた支援に必要なこと～発達障がいのある人の社会的自立を目指して～

○日時：11月20日（日）
 13：00～16：30（開場 12：30～）
 ○会場：北九州市立小倉南生涯学習センター 大ホール
 ○参加費：一般500円・会員無料
 ※ 託児はありません
 ○対象：保護者・教育医療関係者、
 その他発達障がいに関心のある方
 ○主催・問合せ先：北九州LD親の会「すばる」
 TEL 0947-44-0394

↓ くわしくは ↓
<http://genki365.net/gnkk03/pub/sheet.php?id=31000>



助成金・賞情報

支援情報タイトル	支援分野	主催	締切
平成24年度キリン・子育て公募助成	子ども	キリン福祉財団	11/13
第11回 ソニーマーケティング 学生ボランティアファンド		ソニーマーケティング株式会社	11/15
セブン-イレブンみどりの基金 【2012年度公募助成】	環境	一般財団法人セブン-イレブン記念財団	11/30
2011年 JT NPO 助成事業 ～地域コミュニティの再生と活性化にむけて～	NPO	日本たばこ産業株式会社	11/20
第六回「観光資源活用トータルプラン」 “来て見て良かった！また来るよ！”	まちづくり	財団法人高速道路交流推進財団	10/31
公益財団法人ポーラ美術振興財団 平成24年度国際交流助成	文化・芸術	公益財団法人 ポーラ美術振興財団	11/14
三菱UFJ信託地域文化財団 平成24年度助成事業		公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団	11/30

※詳細は当センターのホームページに掲載しております。
 また、当センターの助成金コーナー（ラック）には紙ベースでの情報を設置しております。

知って納得、NPO・ボランティアのあれこれ

Q. 今年から、新寄付税制がスタートし、認定NPO法人が取りやすくなったと聞いたのですが…

A. 平成23年6月30日より、寄付税制とNPO法が大きく変わりました。この新寄付税制で、寄付者にとっての税額控除の制度が導入され、個人は、従来の所得控除に加えて税額控除が選択可能となりました。最大で寄付額の約5割を納税額から差し引くことが可能です。

また、認定NPO法人の認定要件の大幅な緩和、NPO法人会計基準にある『活動計算書』の導入などが盛り込まれ、NPOがわかりやすい財務諸表をもとに寄付を集めやすくなる環境が整いました。NPO法設立以来の画期的な制度変更なので、ぜひ内容をご理解ください。

NPO法人の申請・認証状況

全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成23年8月31日現在

	申請受理数 (含む申請中)	認証数 (現在数)
都道府県	41,613	40,006
【福岡県】	1,513	1,457
内閣府	3,577	3,345
全国計	45,190	43,351

北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成23年9月30日現在

	申請受理数 (含む申請中)	認証数 (現在数)
【北九州】	269	269

2011年9月に認証された特定非営活動法人
 特定非営利活動法人 北九州市大連交流協会 (13日)
 NPO法人 空楽 (13日)
 特定非営利活動法人 沖田會 (16日)

第6回北九州市民サミット2011(無料)

～みんなで考えよう! 防災の助け合い～

○日時: 11月6日(日) 11:00～16:30

○会場: 北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”

○内容: ☆1階交流広場

ブースとワークショップ

☆2階ホール パネルディスカッション

～日ごろのコミュニティが

防災コミュニティに…

大切な日ごろからのお付き合い～



市民活動サポートセンターをご利用いただいている皆様へ

平成23年11月1日から、施設利用の一部へ団体登録制度を実施いたします。

北九州市は、市を挙げて暴力団の排除に取り組んでいます。平成22年7月1日には『北九州市暴力団排除条例』が施行され、一層の排除強化に取り組んでいるところですが、このたび市民活動サポートセンターにおきましても、施設利用の一部へ団体登録制度を導入いたします。

具体的には、ロッカー、ミーティングルーム、印刷機の使用に際して、団体登録を条件とさせていただきます。また、団体登録時、代表者の方などが暴力団や暴力団員との関わりのないことを確認させていただくため、申請書に「氏名」、「ふりがな」、「生年月日」、「性別」をご記入いただくこととなります。

なおご記入いただいた個人情報は、必要に応じて関係する官公庁へ照会する場合のみ使用いたします。

皆様に安心して、また安全に施設をご利用いただくための取り組みですので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。詳しくは、サポートセンターにお尋ね下さい。



北九州市市民活動サポートセンター

北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1階

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

◆サポートセンターの日…毎月テーマを変えて、交流会をしています。

◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00
日曜日・祝日 13:00～17:00

◆ミーティングコーナー…パーティーで仕切った無料の会議室。

◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。

◆利用時間 月曜日～土曜日《10:00～21:00》

日曜日・祝日 《10:00～17:00》

【休館日】 10月27日(木)・11月10日(木)

編集後記

友人が猫を飼うことになり、大型ショッピングモールのペットショップに行ってきました。かわいい子犬や子猫がずらり。グッズも揃っていることは知っていましたが、冬に向けての防寒グッズの種類が多さにびっくり! 「犬は、庭を駆け回って、猫は、コタツで丸くなる!!」と心の中で叫びながら、それでもノラ出身の我が家の猫のために小さな毛布を購入しました。

帰って玄関で出迎えてくれた我が家のネコに「ウチの子が一番!」完全な親バカですね。

by おーちゃん